

常葉学園だより

常葉学園短期大学
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉学園大学教育学部附属小学校
常葉短大附属とこは幼稚園
常葉短大附属たばな幼稚園
常葉学園医療専門学校
常葉学園静岡リハビリテーション専門学校
常葉リハビリテーション病院

第198号



キャンパス視察(名古屋短大にて)



相互評価会議(常葉短大にて)

相互評価報告書



名古屋短期大学との 相互評価を 実施して

常葉学園短期大学 学長
木宮 岳志



本学は、平成19年度に財団法人短期大学基準協会の認証評価を受け、平成20年3月に「適格」と認定されました。その後3年以上が経過し、昨年度は、「平成22年度自己点検・評価報告書」(平成19~21年度対象)を作成し、12月に本学ホームページ上に公開いたしました。さらに昨年度は、東京成徳短期大学との相互評価(平成13年度)に次ぐ、本学2回目の相互評価を、名古屋短大との間で実施しました。前述の自己点検・評価報告書は、その公開に先立ち、この相互評価のため昨年9月に名古屋短大に提出され、11月に実施した相互評価会議での質疑応答にも使用されました。その後、報告書作成に係る全ての作業が無事終了し、「相互評価報告書」が本年5月初旬に本学ホームページ上で公開の運びとなりました。

相互評価は、冒頭で述べた認証評価と異なり、制度としての義務づけはなく、短大が自発的意思に基づいて行うものです。だからこそ、今回の相互評価を通して多くを学び、今後の本学の教育に資する知恵やアイデア、慣れきつて看過していた本学の改善点などに気づくことができたと考えています。

具体的に申しますと、学びの第一は、名古屋短大が四大化という今 のトレンドに流されることなく、短期大学の役割をしっかりと見つめ、学生の多様化にもかかわらず、学生の自主性を懸命に引き出そうとしていたこと、第二は、新入生歓迎会、大学祭、オープンキャンパスにおける学生の活動を正課外教育として位置づけ、学生の社会性を養成しようとしていたこと、第三は、一般的には厳しい就職状況にありながら、就業力育成のためにカリキュラムを構築し、高い就職率に結びつけていたこと、でした。

これらの学びは、平成26年度に予定されている本学2回目の認証評価に向けたステップにとどまらず、本学が短期大学として生き残るために大きなヒントになつたと確信しています。これらの学びを教職員一同が共有して、確実な成果に結びつけたいと思います。

最後に、この度「相互評価報告書」には不満点もあるうかとは思いますが、皆様には是非ご高覧くださいますようお願い申し上げます。そして、学園内の関係者だけでなく、各界各層の皆様からも、本学の教育および自己点検・評価の現状に関して率直なご意見を賜りますよう、あわせてお願ひする次第です。

常葉
短大

日 本語日本文学科 授業体験ツアーの 報告と予告

図版イラスト
(専攻科国語国文専攻:古川由依)



常葉学園だより

**英検
優秀団体賞
受賞**

常葉大

優秀団体賞の
賞状とカップ



日本語日本文学科では毎年夏と春にミニ授業と芸術鑑賞を組み合わせた授業体験ツアーを行っています。今年の春は、震災直後の3月13日(日)静岡芸術劇場での公演『グリム童話「少女と悪魔と風車小屋」』鑑賞を行いました。震災の影響で予測できない事態も危惧されましたが、予定通り行うことができ、高校生もグリム童話の解釈の仕方、表現の仕方など実りある体験、だったと思われるよう、学生へのサポートを行つてきます。

英検は外国语學習支援センターで申込むことができます。受験を奨励するため、検定料の一部を大学が補助する制度を設けています。また、同センターでは、2次試験の一週間前は面接対策として『英検Week』を実施。模擬面接で事前に何度か練習することで、合格率のアップを図っています。今後も多くの準1級、1級合格者を輩出できるよう、学生へのサポートを行つてきます。

た団体は、毎年3月に財団法人日本英語検定協会より優秀団体賞や優良団体賞として表彰されます。この度、常葉学園大学は平成22年度優秀団体賞に選ばれました。この優秀団体賞に選ばれる大学は全国でも毎年3校だけです。ちなみに、本学の優秀団体賞の受賞は2年ぶりです。平成21年度は優良団体賞をいたしました。ちなみに、本学の優秀団体賞は2年ぶりです。

春の自然満喫~浜松大「こどもむら」

浜松大

ウォーキングを
楽しむこどもたち



東 日本大震災災害ボランティアを継続的に派遣、 風評被害の福島産ジュース販売!!

富士
常葉大

写真は第3次派遣に参加した
石川偉一朗君(3年)と
上岡洋平君(1年)

日本語日本文学科では高校生向けに毎年夏と春にミニ授業と芸術鑑賞を組み合わせた授業体験ツアーを行っています。今年の春は、震災直後の3月13日(日)静岡芸術劇場での公演『グリム童話「少女と悪魔と風車小屋」』鑑賞を行いました。震災の影響で予測できない事態も危惧されました。しかし、予定通り行うことができ、高校生もグリム童話の解釈の仕方、表現の仕方など実りある体験、だったと思われるよう、学生へのサポートを行つてきました。

災害ボランティアのほかに、3月14日から富士駅を中心に毎日朝と夕方の募金活動を行いました。また富士市が行つた南相馬市支援物資の仕分けや積み込みのボランティアにも参加しました。また、総合経営学部大久保ゼミ(観光)の学生20名が風評被害に苦しむ福島県の農家を支援しようとフルーツジュース1200本仕入れ、富士市内のイベントで販売しました。

東日本大震災を受けた防災(1・2年・環境防災学部(3・4年))の学生や院生・教員延べ30名が4月17日から6月30日まで毎週木曜日から月曜日の5日間被災地のボランティア活動を通じて被災地支援を続けています。学生たちは岩手県の遠野市のボランティアセンターを拠点に、陸前高田市、釜石市、大槌町、山田町を中心に教育施設の片付けや民家の泥だし、仮設住宅への支援物資の搬入などさまざまな災害ボランティア活動を実施しています。今後もこの活動を継続していく予定です。

菊川
中・高

朝から運動部の生徒が
校内の清掃を頑張ってくれています。

**家
庭科部
パンの商品開発**

橘高

発表当日の
キャンペーンの様子



ここには、橘高校家庭科部です。私たちには「産学官連携、地元食材を使用したパン」という企画で、株式会社サークルKサンクスさんと産業と学校と行政が連動し、一つのことを企画し遂行していくことです。昨年12月から議論を重ね、部員33名で案を出し合いできあがつたのが“白いいちごパン”です。このパンのこだわったところは、静岡県産の紅ほっぺ苺ジャムをホイップクリームと混ぜ合わせ、ショートクリームのかたちをイメージしたもちもちのパンに挟んだことです。苺ジャムの甘さとホイップクリームが程よく混ざり、口の中に広がります。アクセントに薄く削ったチョコをクリームの上にトッピングしたこともポイントです。今回共同開発にあたり、商品開発までの一連の流れを身につけることを目的として、工場見学や実演販売も体験させていただきました。“白いいちごパン”は、5月10日(火)～6月6日(月)の期間限定で県内のサークルKとサンクスで販売し、大好評でした。



菊川高



野球部 春季県大会 優勝



野球部メンバー

4月の29・30日、5月3・4・7日に第58回春季東海地区高校野球静岡県大会が県内の球場で開かれました。本校野球部は、準決勝で飛龍高校に6-5で勝ち、決勝では静岡商業高校を6-5で下し県大会を制覇し、東海大

第1回 才 一 キャンパス開催



活躍する
学生スタッフ

5/14(土)第1回オーブン・キヤンパスを開催いたしました。本年度、結成された「学生広報スタッフ」が初めて参加するオーブン・キヤンパスです。

「学生広報スタッフ」によるメイン企画は、「キヤンパスライフ紹介」。短大でのキヤンパスライフを様々な写真とともに学生スタッフの皆さんに紹介していくります。スタッフの皆さんのアドバイスの効いた説明のおかげで、アンケートでも大好評でした。

力ヶ谷よくて高校生諸君に大絶賛の音楽科学生による「サクソフォン四重奏」など、学生の皆さんも、大活躍の一日となりました。次回オーブン・キヤンパスは、7月23日(土)。さらにバーアップした約50人の学生スタッフがオープニング・キヤンパスを盛り上げる予定です。

才 レオレ詐欺 防犯広報活動に参加



細江警察署 の方と

浜松大



菊川
中・高

浜松市北区のスパレーで5月13日、細江警察署、細江警察署管内防犯協会が行つたオレオレ詐欺の防犯広報活動に近づいた。松大のボランティアサークル「ThunderBirds」と心身マネジメント学科「木村ゼミ」の学生が参加しました。学生たちは地域の住民たちに防犯のチラシを配布し、オレオレ詐欺の防犯活動を行いました。

5月6日(金)に中学・高1 HRD Dayと高2・高3芸術鑑賞会が行されました。中学生は3学年合同で愛知県豊橋市にある動植物公園「のんほいパーク」に出かけました。お天気にも恵まれ、旺気に公园内を散策し、ホツトキヨクグマやベンギンを見たり、植物をながめたり、恐竜の置物の上に登つて遊んだり、4時間の行程を存分に楽しむことが出来ました。高校1年生はクラスごとに行き先が決まっていて、八景島シーアドベンチャー、パラダイスや富士急ハイランドなどに出かけ、仲間との親睦を深める良い機会となりました。高2、高3は文化会館「アエル」での芸術鑑賞会を楽しみました。



武山先生のお話に耳を傾ける学生たち

5月12日から3日間、7期生の研修センター・ゼミが行なわれました。携帯電話やテレビなどの情報を見遮断し、「静の時間を大切にすること」、「自分を見つめ直すことを目標」と行動しました。武山先生からいろいろなお話を伺い、有意義な研修となりました。今回のゼミで学んだことを、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

芸術鑑賞



常葉
中・高



4月28日、グランシップにてSPAC(静岡県舞台芸術センター)の「グリム童話」「少女と魔鏡」と風車小屋「ス」を観劇しました。見ることで演じる人が同じ空間を見る人と共有する生の舞台は、緊張感もあり、笑いもあり――この作品で伝えたいことは何だろうか?と考える奥深さがありました。SPACは2007年4月から宮城県監督となり、静岡から世界へと舞台芸術作品を発信し続けています。忙しい毎日になり追われて考えることのない人生的のテーマ「生きる姿勢」について、考えるきっかけをくれた、そんな舞台でした。

今年は本校に6名の教育実習生(いすれも常大生)をお迎えしました。僅か3週間ではあります、が、指導案作成に始まり、教材・教具の準備、模擬授業、そして、教壇に立つての授業の実践と、全力で取り組む姿がみられました。授業がうまくいかず、落ち込む場面もみられましたが、担当教諭の励ましや助言に応え、最後まで全力を出し切ることができました。5年1組附属の榎尾比呂子さん(心理学教育学科3年)は、実習を終えて、「教師という職業の厳しさ、大変さを痛感しました。また、子どもと共に成長できる素晴らしい職業であることも同時に実感しました」と感想を述べてくれました。最後に、「将来は小学校の教員になつて、子どもの心のケアに理解の深い教師になりたい」と、教職を目指す決意の強さをのぞかせました。

**第6回「子どものくに」を終えて
テーマ アカリであるそぼ**

テーマ アカリであそぼ



常葉
短大

「じどりのべに」
会場風景

たり、東静岡駅近くのどものくにが開催未就学児をもつ家庭にマに展開されていて様々なコーナーを設置して、こどもたちは家族と共に『アカリ』と対話していました。このイベントのボランティアスタッフとして、保育科の学生80名が参加しました。学生達は来場した子ども達や家族といきいきと関わり、来場者からも好評を頂きました。

常葉学園だより

浜松大生、被災地でボランティア

(4)

浜松大



被災地で活躍する浜松大生 (提供: 静岡県社会福祉協議会提供)

HUVOCに所属する学生7名が4月27日から8日間の日程で、津波被害を受けた岩手県山田町を訪れ、がれきの撤去や支援物資の仕分けなどに携わりました。学生たちは体験を振り返りながら、現地の様子や活動

空手道部 全国総体出場

菊川
中・高



水泳部 三浦一馬さん 全国大会出場



富士
常葉大

5月20日～22日に大阪なみはやドームで開催されました。東日本大震災復興支援チャリティー大会に保原学部2年・三浦一馬さんが出場しました。また、9月に開催予定の日本学生選手権の標準タイムをクリアしており、今後の活躍が期待されます。

第1回 リハカフェ開催

静岡
リハ専



ゲストスピーカーの齊藤俊秀氏と一場豊氏

2011(平成23)年7月1日 第198号

常葉大

《教職大学院のいま》
第1回外部評価委員会から



教職大学院授業参観

平成23年度の第1回外部評価委員会が5月12日(木)、本大学において開催され、座長には昨年に引き続き岩崎武士様(有識者)にお願いし、本年度の取り組みがスタートしました。委員会では昨年度提出された「評価のまとめ」に基づいて、「渦巻き起こすダイナモ教員」(現職教員院生)、「授業や学級づくりができる新人教員」「学部卒院生の育成を目指して教育活動に取り組むことを確認しました。また、新入生の決意表明や、実践的教材開発研究IV(理科)の授業参観など、教職大学院の現状を理解していく機会にもなりました。

富士
常葉大



保育学部3年 山田友紀さん 「青少年団体等の顕彰」表彰

保育学部3年・
山田友紀さんが、
「視覚障害児・者
の方に多くの絵本
を読んでもらいた
い」と文を点訳し、
絵を切つて貼るな
どの作業を経て絵
本製作をおこな
い、その功績が認
められ、静岡県青
少年会議(会長・
川勝平太県知事)
より表彰されました。
完成した本は、
全国の盲学校に送
られました。

橋中



学校伝統 橋太鼓を大舞台で披露

中学太鼓部

5月22日付の静岡新聞「週刊YOMO」と
静岡部が紹介されました。週に2回という短い練習時間の中、集中して練習に励み、昨年11月3日に行われた太鼓フェスティバルでは迫力のある演奏で多くの観客の方々を魅了しました。これからも橋太鼓エスティバルではますますの伝統文化である太鼓の素晴らしさを伝えていきます。



日本屈指の観光地域

が近郊にある沼津市の駅前、本格ビジネスホテルとして、チェーン展開する「三交イン沼津駅前」に勤務し、同期入社の私たちは2年目を迎えました。旅やビジネスのフットワークを支えるフロントスタッフとして、丁寧な対応で、笑顔を心がけています。様々な研修をすることは当然として、上司や先輩からの指導、そしてお客様からの言葉など、学ぶことが沢山あって、ホテルマンは常に「情報」を必要とすることや、「表現力」を磨かなければいけないことを、最近、強く感じるようになってきました。いろいろな方々に対応しますので、気遣いや気配り、そして

チームワークが必要であり、大変な時もありますが、お客様のやす

らぎのひとときをサポートすることに、やり甲斐を感じています。

お客様から「対応が良かった」「丁寧にありがとうございました」など、感謝していただいた時が一番嬉しいです。

私たちが富士常葉大学の同期卒業生として、今、何が活かせるのかを、考えた時、地元で働く喜びとともに、「環境」という視点を持っていることだと言えます。それは社会環境・経済環境・自然環境などに関心を持ち、接続的発展が可能な社会の構築に繋げていくことではないでしょうか。

学生時代に大学からの美しい富士山を眺めて、何回か感動したことがあります。その感性を忘れず、富士山のようにどっしりと大地に構えて、社会人として成長していきたいと思います。

大学も新たなステージへ向けて、統合計画がすすめられていることを知りました。東海地区屈指の総合学園として、ますますの発展をお祈りします。



がんばる卒業生

株式会社三交イン沼津駅前 勤務
フロントスタッフ(チェックイン、アウト)・事務業務

富士
常葉大

望月 紳之介 さん
平成21年度 総合経営学部 卒業

小川 広士 さん
平成21年度 環境防災学部 卒業

静岡のビジネスシーンを支える一員として

1. 富士常葉大学での学生生活はどうでしたか?

小川さん 防災関係を勉強したことによって、お客様の命を守るために避難経路や消防について話があつても理解することができた。

望月さん ソフトテニス部に所属していたため、上下関係などが身についた。ゼミ担任から言われていたこと「社会は甘くない」という言葉がわかった。

2. 社会人として1年を過ごしたと思いますが、今の心境はどうですか?

小川さん お客様からの口コミの中で「対応が良かった」など、感謝の気持ちを聞いたときはうれしい。

望月さん 最初は、自分のことだけ頭がいっぱいだった。今は、お客様のことと周りのことが見えるようになった。

3. ホテルマンとして将来の夢などありますか?

小川さん とにかく頑張っていきたい。先はどうなるかわからないけど、お客様のために頑張りたい。

望月さん 将来の夢はズバリ支配人。(笑)二人ともお客様の「笑顔」のために頑張っていく。

4. ホテルの宣伝になるようなことを教えてください! (パンフレット) ホテルの規模(店舗数など)

お客様の大切な時間をしっかり守りたい。

お客様を最高の笑顔でお待ちしています。

野生鳥獣の有効利用のために シビエ料理試食会 一健康栄養学科一

浜松大

ジビエ料理試食会



一番左：浜松大生



5月27日、浜松大でジビエ料理の試食会が行われました。これは、浜松大と静岡文化芸術大の学生が協力し、野生鳥獣の有効利用を検討する機会にしようと開催されました。浜松大の学生は、鹿肉の特性を理解し、鹿子どもにもおいしく食べられる8種類の料理を考案しました。鹿肉は低脂肪で鉄分が多く、妊産婦や貧血で悩む女性への食事指導にも活用でき、多方面での広がりが期待されます。

エスピーくん来校 ～静岡県警ヤング防犯ボランティア募集～



エスピーくんと一緒に呼びかけ活動

5月12日の昼休み、学生ホールに静岡県警マスコットの「エスピーくん」が大学生を中心とした防犯ボランティア団体「しづおか・ぴーす」のメンバー募集の為に来校しました。「しづおか・ぴーす」は若い世代の規範意識や防犯意識の向上、各種犯罪防止を目的とした広報啓発・子どもや女性を犯罪の被害から守るPR等、静岡県警にボランティアとして登録し活動を行います。具体的には「防犯教室への同行」「静岡市内をパトロール」「痴漢被害防止広報」「自転車盗被害防止広報」等活動は様々です。本学では以前より2名の学生が活動していましたが、今回の募集で新たに6名の学生が登録を行い、防犯ボランティアとして今後の活躍が期待されます。

ダンスフェスティバル

常葉中・高



5月21(土)、22日(日)静岡青葉シンボルロード特設ステージにおいて、静岡ストリートダンスフェスティバル2011が開催されました。常葉高校ダンス部選抜メンバーが登場し、初日のオーブニングを飾りました。大勢のお客様に見て頂き、緊張しました。この日の為に一生懸命練習をした成果を出すことができ、応援に来てくれた卒業生やクラスの友人からも大きな拍手をいただきました。今後は6月19日常葉祭に向けてより一層練習に励んでいます。

遠足

常葉中・高



5月28日、高校は浜松フラワーパークや富士急・浜名湖パルパルに出かけました。天候にも恵まれ、広々としたなかでレクリエーションを楽しみ、学年ごとにクラスの親睦を深めることができました。中学は伊豆洋らんパークと伊豆・三津シーパラダイスへ行きました。イルカのショーやセイウチのお食事タイムを見ました。

中学修学旅行

常葉中



5月24日～27日中学3年生が北海道に修学旅行に出かけました。昨年同様、函館・洞爺湖周辺、小樽・札幌を観光しました。馬体験やバターワーク、昭和新山や時計台、トラピスチヌ修道院、アイヌ民族資料館見学などを体験し、実りある研修ができました。また、今年は富士山静岡空港を利用したため、時間的有效な使い方ができました。

常葉短大

とことこひろば 開催中



遊びに来ませんか？

白熱した試合風景

球技大会

静岡リハ専



6月8日(水)の創立記念式典終了後、1～3年生による球技大会が静岡市中央体育館にて行われました。クラスで一致団結し、白熱した試合が繰り広げられました。球技大会で見せた粘り強さやパワーをこれから勉学で發揮していってもらいたいです。

HRday・春の遠足

橋中・高



ドッヂビーを楽しむ生徒たち

5月2日、高等部でHRdayが実施され、各クラスで選んだ目的地に向かい新しいクラスメイトとの親睦を深めました。特進コースと一貫コースはコースごと出かけ、学年を超えてスポーツやバーベキューをして交流を深めました。中等部は5月6日に全学年徒步で船越堤公園へ行き、中等部としての団結を深めました。

常葉大	▶ オープンキャンパス2011	7月30日(土)・31日(日) 10:00~14:30	常葉学園大学	学部・学科紹介・体験授業・学食無料体験・キャンパスツアー等
浜松大	▶ オープンキャンパス	7月23日(土) 8月19日(金)・20日(土) 10:00~15:00	浜松大学 都田キャンパス	学科説明、体験授業、施設見学、個別相談、ランチ体験など
富士大	▶ 富士常葉大学 オープンキャンパス	7月30日(土)・8月20日(土) 9月3日(土)・10月1日(土) 10:30~15:30	富士常葉大学	ミニ講義・ランチ体験・キャンパスツアーなど
常葉短大	▶ 地区別入試相談会	7月12日(火)~15日(金) 16:00~18:00	掛川(12日)・静岡(13日) 富士(14日)・沼津(15日)	常葉短大主催の入試説明及び個別相談会
	▶ 第2回 オープンキャンパス	7月23日(土) 13:00~	常葉短大	模擬授業・学科紹介・個別相談・キャンパス及び寮見学ツアー
	▶ 音楽科夏期受験講習会	8月2日(火)~4日(木) 9:30~17:00	常葉短大	音楽理論講習・実技レッスン・実力テスト・試験会
	▶ 第3回 オープンキャンパス	8月19日(金) 13:00~(予定)	常葉短大	模擬授業・学科紹介・個別相談・キャンパス及び寮見学ツアー
	▶ 音楽科実技体験レッスン	8月19日(金) 13:00~	常葉短大	本学実技指導教員によるレッスン
	▶ 保育科第1回体験授業	8月20日(土) 9:30~15:00	常葉短大	体験授業&面談
	▶ 第4回 オープンキャンパス	9月10日(土) 13:00~	常葉短大	模擬授業・学科紹介・個別相談・キャンパス及び寮見学ツアー
	▶ 保育科第2回体験授業	9月10日(土) 9:30~15:00	常葉短大	体験授業&面談
常葉中・高	▶ 常葉中学校説明会	7月16日(土) 9:30~11:30	常葉中・高等学校 小講堂	学校紹介・英語で遊ぼう② 個別相談
橘中・高	▶ 橘中学校学校説明会	7月16日(土) 14:00~15:30	本校オレンジホール	学校紹介・入試説明・施設見学・個別相談
菊川中・高	▶ 小学生授業見学・体験会	7月16日(土) 9:00~12:00	本校学生館など	中1~中3の実際の授業を公開します。
		8月20日(土)9:00~12:00	本校学生館	地域区分 掛川市・袋井市
	▶ 普通科 キャンパス見学会 美術・デザイン科 説明会・実技体験会	8月20日(土)13:00~16:00	本校学生館	地域区分 烧津市・藤枝市・牧之原市・吉田町
		8月21日(日)9:00~12:00	本校学生館	地域区分 菊川市・御前崎市
		8月21日(日)13:00~16:00	本校学生館	地域区分 静岡以東、島田市、川根町、森町、磐田市、浜松以西、県外
	▶ 中学プレテスト①・ 学校説明会	9月10日(土)9:00~11:00	本校学生館	中学模擬試験と学校説明会(個人で申し込み)
リハ専	▶ 美術・デザイン科相談会	9月10日(土)9:00~11:30	本校学生館	美術や入試の相談会
	▶ 美術・デザイン科実技体験会	10月8日(土)9:00~11:30	本校学生館、美術棟	実際に絵を描いて興味を実感します。
リハ専	▶ キャンパス見学会	7月24日(日)・8月21日(日) 9月11日(日)・10月2日(日) 10:00~12:30	本校	授業体験・施設見学・個別相談・在校生との交流会など
	▶ 第2回ブラッシュアップセミナー	9月4日(日) 10:00~14:00	本校	若手理学療法士を対象とした研修会

みて!みて!すてきでしょ! 駐車場の壁が大変身!



保育
サービス
センター

雨あがりの良い天気に恵まれた5月13日。ビル横の駐車場の白いブロック壁に絵本の「ころころどんどん」から遊びだした「まるまるくん」がたくさん登場!「どんな色が好き?」「あか!」「きいろ!」「みどり!」といろいろな色を言う子ども達。先生達が型紙やフリーハンドで様々な色を次々とつけてくれで…「まほうのぺんきやさん!」と大喜び!みんなと仲よく過ごせるように…いろいろな冒険ができるよう…夢いっぱい広げられるように…明るくかわいい雰囲気になつてくれしいな!

初めてのお茶こっこ



年長組
年長!!初体験



泥んこ遊び

ここは
幼



泥んこって
気持ちいい
なあ!



たのしい
ようちえん

台風一過、眩しいお日さまが戻ってきたある日…。元気に園庭へ飛び出していく子どもたちが見つけたのは、雨水がたっぷり溜まった砂場。まるで、池のようでした! とこはっ子たちは迷わず、池にジャボーン!! さっそく泥んこ遊びが始まりました。にぎやかに遊んでいる様子を見て、次から次へと子どもたちが集まってきた。あひるぐみから年長組までみんな泥だらけ! 「冷たーい!」「気持ちいい~!」泥の感触に喜んだり、驚いたり、目をキラキラさせて夢中になって遊んでいました。思いきり遊んで楽しかったね! とこはっこの泥んこ遊びはこれからまだまだ続きそうです!

渡し、記念写真を撮り楽しく活動しました。その後、親子で相談しながらお花の色を決め、手型を押し、指で茎と葉っぱを描きました。親子の楽しい会話も一杯聞こえ、オリジナルTシャツができて大満足の様子が見られ良かったです。このTシャツは一年間、遠足、運動会等様々な行事で着用していきます。全員そろうとお花畠みたいでかわいい事でしょう。お家の人と素敵な記念品ができ思い出深い一日でした。